

和地ひとみレポート No.116

第2回 議会報告会を東大和市議会で開催 課題もあるが、参加者からは前向きな意見も



■東大和市議会による第2回議会報告会

…市報などでも告知されていたように、4月20日（日）、14時より中央公民館ホールにて第2回議会報告会を東大和市議会で開催しました。この議会報告会は「開かれた議会」を目指しての様々な取り組みの一つで、昨年の10月に第1回を開催。現状、議会内では「予算委員会」のある3月議会と、「決算委員会」のある9月議会の後、年2回開催というスケジュールで実施しています。

…東大和市は議員が22名いますが、各常任委員会（「総務委員会」「建設環境委員会」「厚生文教委員会」）のメンバーを2つに分けることを基本に、2つのグループをつくり、全議員が年2回の報告会のうち1回は報告員を担当するという方法で実施しています。ちなみに和地ひとみは昨年の10月の報告会で報告員を担当したため、今回の報告会では会場の案内係を担当しました。

…今回の報告会では平成26年度の予算についての内容と共に3月議会でも取り扱われた議案や陳情などの内容を中心に報告が行われました。

■市民の聞きたい部分は

…議会報告会を開催するにあたり、議会内の「議会のあり方特別委員会」のメンバーを中心に、他市での報告会を視察し、開催方法について議論してきました。

その際、難しさを感じたのは「議会全体」の報告会ということ。ひとつの議案等に対する考え方は各議員、各会派さまざま。しかし、議会で結論が出た以上は、その結果を持って報告しなければなりません。この報告会はあくまでも「議会全体」の報告会であり、各議員の主張を発表する場ではないので、ともすると、報告内容が事務的になりがちで、面白みのないものになってしまう傾向があります。

…今回の報告会では、前回の報告会でのアンケート内容を踏まえ、改善をした部分も多くありましたが、限られた時間の中で、できるだけ多くの項目を網羅しようということもあり、最終的に出た結論（可決か否決か）までの議論の内容に充分触れられていない部分がありました。前半1時間の報告のあと、1時間の質問の時間を取りましたが、その中でも多くの参加者から「その結論にいたった議論の内容をもっと知りたい」「討論の中で、市側に様々な提言、意見を言ったとあるが、その内容をもっと詳しく説明して欲しい」という意見が出ていました。議会が出した結論に対しての市民の皆さんの賛否は様々だと思えますが、その過程を詳しく報告する工夫がさらに必要だと痛感しました。また、議案の中には、

手続き上、必要なため議案

になったもの（例えば、国の法律が変わったため、条内の文言を事務的に変える必要があるなど）と、市政の重要な部分、市民の関心が高い議案などの説明には強弱をつけて報告する必要があると思います。

■声を聞く場としての重要性

…今回の報告会には40名弱の参加がありました。この人数を多いか少ないかということは一概に言えないと思いますが、今後、より多くの市民の方に参加いただけるような工夫も必要です。開催場所、時間、回数なども次の報告会に活かしていき、回を重ねるごとに進化させることも重要になってきます。

…また、今回は3月議会の内容を報告することとなりましたが、前回の第1回は9月議会の内容の報告だったため、12月議会の内容は取り扱われていないこととなります。今後は、年間の開催回数を見直しとともに、2回開催ということなら、10月に開催する場合は6月議会と9月議会の内容を、4月の開催には12月議会と3月議会の内容を扱うようにして欲しいというご意見もありました。また、まだまだ課題はあるとはいえ、報告会を開催していることを評価しているというご意見や、今後は、議会報の発行後、その内容を参加者が読んで参加できるような時期に開催するということについても検討して欲しいというご意見もありました。

…質問の時間は、報告内容についての質問とともに、議会に対する要望（具体的には、様々な施策に対してもっとスピード感をもって進めてもらうように議会から市側にさらにプッシュしてほしいというような要望など）、また、市側からの説明ではわかりづらいことに対して、もっと市民にわかるような説明を議会にはして欲しいなどの要望もいただきました。

…各議員はそれぞれの活動の中で、市民の皆様の声は聞いていますが、このような「議会全体」に対する要望を聞く場を持つことは、市議会のあり方を市民目線で見直すことにつながると思います。自治体も地方分権でそのありようが大きく変わっている現在、市議会自体も時代にあった形に変化する必要があると思います。議員も昔のスタイルでは市民の感覚と乖離していくのではないかと感じています。議会報告会は議会内容を報告する場としてではなく、市民と議会全体が直接対話する機会にもなっていると思います。今後も進化させて、継続していく必要がある重要なものだと改めて感じました。

東大和市の犯罪発生状況は・・・

ゴールデンウィークの空き巣被害・「母さん、助けて」詐欺に注意

…先日、自治会の総会にて駐在所から防犯についての注意事項の話がありました。その際「東大和市の犯罪発生状況」という資料も配布され、あらためて、東大和市の犯罪発生について確認しました。

…昨今は、犯罪の手口にも複雑になっていることは、報道などでも知るところですが、自分たちの市でも様々なことが起こっているのを見ると、身近なところでも犯罪が起きている＝自分もきちんと防犯の意識を持たなければならないという意識が高まりました。

…特にこれから迎える大型連休のゴールデンウィーク中には空き巣被害が多発するとのことです。その防止策＝犯人が大嫌いな地域として挙げられたのが「住民の防犯意識が高い地域（見知らぬ人に声をかけたり、見ている）」。63%がそのような地域では侵入をあきらめているとのことです。また、犯人が怖いものは「人の目」とのこと。日頃から、ご近所との良好なコミュニティを構築して、見知らぬ訪問者などに「こんにちは」「どちらへお越しですか」などと声をかけることも、防犯につながるそうです。さらに、いわゆる振り込め詐欺にあたる「特殊詐欺」の被害も、昨年、市内で届けでのあったものだけでも23件もあります。報道などからも多く注意を呼びかけられていても、自身の身近なところでも起こりうることとして意識し、家族間などで、きちんと対策を行うことの必要性があることを再認識しました。

…以下は、配布された資料からの昨年の各地域の犯罪発生状況です。日頃から防犯意識を高く持ち、東大和市が安全で安心して暮らせる市にすることも、市民一人ひとりができる『まちづくり』の一つだと思いました。



東大和市犯罪発生状況（平成25年12月31日現在）

（強盗/ひったくり/侵入窃盗/特殊詐欺≡いわゆる振り込め詐欺/車上狙い/自動車盗/性犯罪/子どもに対する犯罪）

地域	発生件数
清水	侵入窃盗3件・車上ねらい1件・ひったくり1件・特殊詐欺2件・自動車盗1件
狭山	侵入窃盗1件・性犯罪1件・特殊詐欺2件
高木	侵入窃盗1件・自動車盗1件
湖畔	特殊詐欺3件
奈良橋	侵入窃盗3件・車上ねらい1件・ひったくり1件・特殊詐欺1件
蔵敷	侵入窃盗3件・車上ねらい1件・性犯罪1件・特殊詐欺1件
芋窪	車上ねらい6件・自動車盗1件
清原	侵入窃盗2件・特殊詐欺1件
新堀	侵入窃盗1件・車上ねらい1件・特殊詐欺1件
仲原	侵入窃盗4件・車上ねらい1件・特殊詐欺2件
向原	侵入窃盗7件・車上ねらい5件・ひったくり1件・強盗1件・特殊詐欺1件
中央	侵入窃盗2件・車上ねらい2件・性犯罪1件・特殊詐欺3件
南街	侵入窃盗2件・ひったくり2件・強盗1件・性犯罪2件・特殊詐欺3件
立野	車上ねらい5件・ひったくり2件・特殊詐欺2件
上北台	侵入窃盗1件・車上ねらい4件・子供に対する犯罪1件
桜が丘	侵入窃盗3件・車上ねらい4件・特殊詐欺1件

市政、議会について「自然体」「ざっくばらん」にレポート

「身近なようで知らなかった市政、議会。伝えることがスタートだと思います。」

【プロフィール】1970年 東京都北区生まれ。父の転勤で1歳から群馬県で育つ。幼稚園からカギっ子。リーダーシップを発揮し、小学校で児童会長、中学校でも生徒会長を務める。大好きな音楽を究めようと武蔵野音楽大学に進学、卒業。卒業後は群馬の山奥の小学校で臨時教諭として担任を2年勤め、新しい試みで授業を活性化させ「元気印の先生」として保護者・生徒から親しまれた。／「学校」の外の一般社会で挑戦しようとベンチャー企業の(株)シートゥーネットワーク（※スーパーマーケットを経営。店頭公開から一部上場、外資系企業に転換）に社長秘書として入社。のち店舗現場に異動、同社で初の女性店長となる。その後、人材開発部長を拝命。／『人を活かす』経営を学ぶため一念発起しカナダに留学。外から見た日本の将来に、漠然とした不安を感じる。帰国後もベンチャー企業を選び不動産投資会社に勤務。／同じビジネス界出身の加藤公一代議士との出会いに触発され、政治への道を志して2010年末に退社。現在、新人東大和市議会議員として、日々、奮闘中。



東大和市 市議会議員
和地 ひとみ

■ 連絡先 和地 ひとみ事務所 HP : <http://www.wachi1103.jp>
✉ wachi_hitomi@cocoa.ocn.ne.jp 【電話・FAX】 042-516-8546
〒207-0005 東大和市高木3-274-2-102